

福井県公安委員会 開催概要

令和4年7月7日開催 「定例公安委員会」

会議状況



1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 令和4年上半期における特殊詐欺被害防止対策の取組結果

県警察から、令和4年上半期における特殊詐欺被害防止対策の取組結果について報告があった。

委員から、「特殊詐欺の手口が日々変化している中で、変わらないのは高齢者がターゲットとなっていること。身内を助けてやりたいと思う気持ちを逆手に取るような詐欺は、本当に許せないと思う。」との発言があった。

委員から、「地元の金融機関との連携した対策が非常に功を奏していると思う。福井県という地域性を活かした対策で、今後も効果を上げていただきたい。」との発言があった。

(2) 高齢運転者対策の推進状況

県警察から、高齢運転者対策の推進状況について報告があった。

委員から、「高齢運転者に対し、身体機能や認知機能の衰えの自覚を促すことがまず必要だと思うが、これがなかなか難しいと感じる。反射材の着用促進や安全運転サポート車の普及啓発等効果的な対策を、強力に推進していただきたい。導入された運転技能自動評価システムの効果も期待している。」との発言があった。

委員から、「様々な対策が投じられる中、昨今の高齢運転者の事故の多さを見ると、警察だけの活動では限界がくるのではないかと危惧している。全ての高齢者対策に対し、警察行政と地方自治行政との連携がますます必要になると思う。7月11日から夏の交通安全県民運動が始まるが、熱中症対策を十分に講じた上で、成果を上げていただきたい。」との発言があった。

2 運転免許の処分関係

本日（7月7日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取5件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。